

令和7年3月31日

北海道開発局

北海道

国、道、市町村等が地域づくりの方向を検討・共有し、 連携・協働・共創の取組を推進します

～北海道内6連携地域で「地域づくり推進ビジョン」を策定～

令和6年に、第9期北海道総合開発計画（3月12日閣議決定）及び新たな北海道総合計画（7月）が策定され、また直近では新しい地方経済・生活環境創生本部において地方創生2.0の「基本的な考え方」（12月）が決定され、各種の取組が推進されているところです。

北海道開発局と北海道は、両計画に基づいた施策の展開に向け、市町村等とともに、6つの連携地域の「地域づくり推進ビジョン」を「計画の地域版」として取りまとめました。

「地域づくり推進ビジョン」（別紙参照）は、道央広域、道南、道北、オホーツク、十勝及び釧路・根室の6つの連携地域において、地域の多様な主体と連携・協働・共創の取組を推進するための今後10年のビジョンです。

今後、このビジョンを踏まえ、多様な主体の役割分担のもと、ハード・ソフトにわたる連携・協働・共創の取組を推進するとともに、各地域で開催している「地域づくり連携会議」において取組をフォローアップします。

※「地域づくり推進ビジョン」は、以下の北海道開発局及び北海道のホームページに掲載しています。

北海道開発局：<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/keikaku/tiiki-suishin.html>

北海道：<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/csr/chicho/214113.html>

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発計画課 開発企画官 菊田 悦二（内線 5462）

開発監理部 開発計画課 上席専門官 平田 裕一（内線 5468）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>

北海道総合政策部地域創生局 電話（代表）011-231-4111

地域戦略課 主幹 戸嶋 英樹（内線 23-312）

地域戦略課 主査 林 智保（内線 23-465）

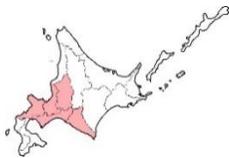
北海道ホームページ <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/>



**道央広域
連携地域**

道央広域連携地域「地域づくり推進ビジョン」

空知総合振興局	石狩振興局	後志総合振興局	胆振総合振興局	日高振興局
札幌開発建設部		小樽開発建設部	室蘭開発建設部	



空知管内	夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、赤平市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町
石狩管内	札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村
後志管内	小樽市、島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村
胆振管内	室蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、白老町、厚真町、洞爺湖町、安平町、むかわ町
日高管内	日高町、平取町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町

I. 地域のめざす姿（概ね10年）

- 高い食料供給力、魅力的な観光資源、豊富な再生可能エネルギーといった道央圏が持つ資源等を最大限に活かすべく、北海道型地域構造の保持形成による域内経済圏の発展をめざす。
- 高い価値を持つ文化・歴史を受け継ぎながら、デジタル関連産業の集積など本道をリードする中核エリアとして、次の世代を見据えた持続可能な発展をめざす「道央広域連携地域」

- ・ 空港・港湾などの物流拠点や大学・企業等の研究・開発機能が集中する立地環境の優位性を活かした半導体などデジタル関連をはじめとする産業集積の促進及び産学官金連携の推進により、本道経済をリードする産業の活性化と雇用の場の創出や産業人材の確保・定着に取り組みます。
- ・ デジタル技術の活用やブランド化の推進により、地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の持続的発展を図るとともに、豊かな自然・資源を活用し、脱炭素化や経済の活性化の両立を図り、持続可能な地域づくりを推進します。
- ・ 新幹線札幌開業も見据えながら、全国的に有名な温泉地、アイヌ文化、ジオパーク、産業遺産、縄文世界遺産、国立・国定公園など多彩な地域資源を活用した観光振興や文化・歴史の継承・活用を図ります。
- ・ 防災・減災、国土強靱化に資するインフラ整備、持続的な地域交通・物流の維持確保、地域医療の充実や子ども応援社会の推進など、安全・安心で住みよいまちづくりを進めます。

II. 地域のめざす姿に向けた施策の方向と現状・課題

- | | |
|--|--------------------------------------|
| ① 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進 | ⑤ アドベンチャートラベルの推進など、多彩な地域資源を活用した観光の振興 |
| ② 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築 | ⑥ 地域固有の文化や歴史の継承・活用 |
| ③ 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開 | ⑦ 交流を支える基盤整備の促進 |
| ④ 半導体・デジタル関連産業の集積をはじめ、本道経済をリードする産業の活性化 | |

ビジョンの進め方（横串）

- リアルとデジタルのハイブリッドによる北海道型地域構造の保持・形成
 - 食料生産は実際にその場に住民が住み続ける、観光は実際にその場に行くというリアルを前提に成立しており、リアルを支えるインフラが必要不可欠です。また、生活環境を維持するためには、時間と空間の制約を克服できるデジタル技術の活用が有効です。
- 実効性を高めるための進め方
 - 官民の垣根を越えた「共創」、社会変革の鍵となるDX・GXの推進、フロンティア精神の再発揮、戦略的・計画的な社会資本整備

Ⅲ. 地域重点プロジェクト (空知地域)

夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、赤平市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町、札幌開発建設部、空知総合振興局

【概要】空知地域「地域づくり推進ビジョン」

札幌開発建設部

空知総合振興局

夕張市、岩見沢市、美唄市、芦別市、赤平市、三笠市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町

I. 地域のめざす姿

- 高い食料供給力、魅力的な観光資源、豊富な再生可能エネルギーといった道央圏が持つ資源等を最大限に活かすべく、北海道型地域構造の保持形成による域内経済圏の発展をめざす。
- 高い価値を持つ文化・歴史を受け継ぎながら、デジタル関連産業の集積など本道をリードする中核エリアとして、次の世代を見据えた持続可能な発展をめざす「道央広域連携地域」

※地域づくり推進ビジョン

国の「第9期北海道総合開発計画」と北海道の「北海道総合計画」に基づく施策の展開を図るため、管内自治体等と地域づくりの方向を共有の上、「計画の地域版」として取りまとめた今後10年のビジョンです。

II. 地域のめざす姿に向けた施策の方向

- ① 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進
- ② 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築
- ③ 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開
- ④ 半導体・デジタル関連産業の集積をはじめ、本道経済をリードする産業の活性化
- ⑤ アドベンチャートラベルの推進など、多彩な地域資源を活用した観光の振興
- ⑥ 地域固有の文化や歴史の継承・活用
- ⑦ 交流を支える基盤整備の促進

ビジョンの進め方（横串）

○ 実効性を高めるため

官民の垣根を越えた「共創」
社会変革の鍵となるDX・GXの推進
フロンティア精神の再発揮
戦略的・計画的な社会資本整備

III. 地域重点プロジェクト

① 地域の強みを活かした産業を育成し、本道の経済をリード

- 交通・物流ネットワークの充実による産業競争力の強化
- 地域の特色を活かした企業や研究機関等の誘致に向けた取組の促進
【一次産業の未来を広げる産業振興プロジェクト】等

② 地域の資源・特性を活かし、我が国の食料安全保障を支え、脱炭素化を先導

- 風力、太陽光、地熱、バイオマス等の地域特性を活かした再生可能エネルギー導入・活用
- 農産物ブランド化の推進、農産物をベースにした加工品づくりと付加価値向上及び国内外への販路開拓の促進【一次産業の未来を広げる産業振興プロジェクト】等

③ 北海道の自然環境・文化の継承と、地域資源を活かした観光地域づくり

- 「かわたびほっかいどう」等の生産空間の魅力的な公共空間を活用した観光コンテンツ創出
- 地域のプレイヤーを育成し、活躍の場、雇用の創出
【日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大プロジェクト】等

④ 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

- 気候変動を踏まえた治水計画の見直し
- 安心で住み良いまちづくり【「空知」に関わりを持つ人材創出プロジェクト】等

プロジェクトを支えるインフラ整備

- 石狩川流域の河川整備推進（石狩川、空知川、夕張川等）
- 道央圏連絡道路の整備推進（中樹林道路、長沼南幌道路）
- 新千歳空港の整備推進
- 国営かんがい排水事業の整備推進（北海道、江別南幌地区、幌向川二期地区、神竜二期地区）等
- 安心して快適な旅ができる交通ネットワークの整備
・ 観光拠点へのアクセス道路の整備推進
- 農産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備

官民共創の取組

- ・ 「道の駅」等の既存ストックの活用
- ・ スマート農業の実装加速化に向けた事業の推進
- ・ 流域治水プロジェクト2.0の推進
- ・ 「かわたびほっかいどう」の推進
- ・ 「シーニックパイウェイ北海道」の推進
- ・ 「わが村は美しく-北海道」運動の推進
- ・ 日本遺産「炭鉄港」を活用した観光等の推進 等

Ⅲ. 地域重点プロジェクト (石狩地域)

札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村、札幌開発建設部、石狩振興局

【概要】石狩地域「地域づくり推進ビジョン」

札幌開発建設部

石狩振興局

札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村

I. 地域のめざす姿

- 高い食料供給力、魅力的な観光資源、豊富な再生可能エネルギーといった道央圏が持つ資源等を最大限に活かすべく、北海道型地域構造の保持形成による域内経済圏の発展をめざす。
- 高い価値を持つ文化・歴史を受け継ぎながら、デジタル関連産業の集積など本道をリードする中核エリアとして、次の世代を見据えた持続可能な発展をめざす「道央広域連携地域」

※地域づくり推進ビジョン

国の「第9期北海道総合開発計画」と北海道の「北海道総合計画」に基づく施策の展開を図るため、管内自治体等と地域づくりの方向を共有の上、「計画の地域版」として取りまとめた今後10年のビジョンです。

II. 地域のめざす姿に向けた施策の方向

- ① 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進
- ② 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築
- ③ 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開
- ④ 半導体・デジタル関連産業の集積をはじめ、本道経済をリードする産業の活性化
- ⑤ アドベンチャートラベルの推進など、多彩な地域資源を活用した観光の振興
- ⑥ 地域固有の文化や歴史の継承・活用
- ⑦ 交流を支える基盤整備の促進

ビジョンの進め方（横串）

○実効性を高めるため

官民の垣根を越えた「共創」
社会変革の鍵となるDX・GXの推進
フロンティア精神の再発揮
戦略的・計画的な社会資本整備

III. 地域重点プロジェクト

① 地域の強みを活かした産業を育成し、本道の経済をリード

- 次世代半導体の製造基盤確立、研究、人材育成等の拠点形成に向けた取組促進
 - デジタル産業基盤であるデータセンターの立地促進、高速大容量の通信インフラの整備
 - 地域産業の活性化や企業誘致等による雇用の場の創出
- 【若者の地元定着促進と道外からの人の呼び込みプロジェクト】 等

② 地域の資源・特性を活かし、我が国の食料安全保障を支え、脱炭素化を先導

- 風力、太陽光、地熱、バイオマス等の地域特性を活かした再生可能エネルギー導入・活用
 - 地域特性に応じた高効率・高品質生産を可能とする農業生産基盤及びデジタル基盤の整備
 - 豊かな自然環境を守り育てる取組の推進
- 【自然環境と調和したまちづくりプロジェクト】 等

③ 北海道の自然環境・文化の継承と、地域資源を活かした観光地域づくり

- 空港・港湾の受入機能強化、高規格道路の整備、北海道新幹線の整備、交通結節機能強化等とともに運輸事業者や観光事業者が一体となった移動の利便性向上
 - 観光客の満足度を高める受入体制の整備に向けた取組の促進
- 【食と観光の魅力発信プロジェクト】 等

④ 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくり

- 気候変動を踏まえた治水計画の見直し
 - 出産・子育てを地域で支える環境づくり
- 【安心して子どもを生み育てられる環境づくりプロジェクト】 等

プロジェクトを支えるインフラ整備

- 石狩川下流域の河川整備推進（石狩川、千歳川等）
- かわまちづくりの推進（江別市）
- 道央圏連絡道路の整備推進（中樹林道路、長沼南幌道路）
- 新千歳空港の整備推進
- 国営かんがい排水事業の整備推進（北海道、江別南幌地区、篠津運河中流地区、篠津運河下流地区） 等
- 農産物の安定生産の基盤となる農地や農業用施設の整備
- 半導体関連産業集積地域の交通アクセスの向上
- 安全で快適な旅ができる交通ネットワークの整備
 - ・ 観光拠点へのアクセス道路の整備推進
 - ・ 高規格道路と札幌都心とのアクセス強化
- 食品輸出に係る石狩湾新港の機能強化 等

官民共創の取組

- ・ 「道の駅」等の既存ストックの活用
- ・ スマート農業の実装加速化に向けた事業の推進
- ・ 流域治水プロジェクト2. 0の推進
- ・ 「かわたびほっかいどう」の推進
- ・ 「シーニックバイウェイ北海道」の推進
- ・ 「わが村は美しく-北海道」運動の推進
- ・ 日本遺産「炭鉄港」を活用した観光等の推進 等

Ⅲ. 地域重点プロジェクト (後志地域)

小樽市、島牧村、寿都町、黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、俱知安町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村、小樽開発建設部、後志総合振興局

農林水産業の持続的発展・ブランド化推進プロジェクト

担い手の確保や収益性の向上に向けた取組を推進し、農林水産業の持続的発展を図るとともに、ワインをはじめ豊富で良質な1次産品を活用した商品開発や情報発信などにより、農林水産物の高付加価値化やブランド化を促進します。

地域のめざす姿の実現に向けた施策の方向

- ② 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築
- ③ 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開
- ④ 半導体・デジタル関連産業の集積をはじめ、本道経済をリードする産業の活性化

重点的に取り組む施策

■ 高品質で収益性の高い農産物の栽培及びICTを活用した省力化技術の普及

- さつまいもなどの高収益作物の導入推進
- ICTを活用した省力化技術の普及
- 鳥獣被害防止対策の推進

■ 道内一の収穫量を誇る醸造用ぶどうを活かしたワイナリーの集積とワイン製造におけるカーボンニュートラルの取組の普及促進

- 栽培・製造・マーケティング等の技術の向上
- ワイン製造におけるカーボンニュートラルに係る取組内容の調査・研究及び各ワイナリーへの普及促進

■ 水産資源の持続的利用や新たな増養殖の推進

- トラウトサーモンなど新たな養殖の推進
- 漁港施設の有効活用等による海業、マリンビジョンの取組の推進
- 水産物のブランド化など付加価値向上に向けた取組の推進
- コウナゴなど適切な資源管理の推進
- トドなどの海獣による漁業被害防止対策の推進
- 藻場保全などブルーカーボンに関する取組の推進
- 関係機関と連携した密漁防止対策の推進

■ 林業・木材産業（全道屈指の強度を持つ「ようていカラマツ」等）の振興

- 地域の特性に応じた森林づくりの推進
- 地材地消の推進
- 「ようていカラマツ」としてのブランド化の推進
- 鳥獣被害防止対策の推進

■ 多様な農林水産業の担い手の育成・確保

- 担い手の育成・確保

■ 多彩な一次産品や特産品の地元利用と道内外への販路拡大

- 特産品の発掘・磨き上げ
- 安全・安心を基礎とした「食」のブランド力の向上
- 「ようていカラマツ」としてのブランド化の推進
- 地元食材のレストランでの利用促進など産消協働の推進
- 官民協働による国内外でのプロモーションの展開

■ 農林水産活動団体の支援（わが村は美しく－北海道との連携）

地域資源を活用した持続可能な観光地域づくりプロジェクト

自然景観や地域の文化の組み合わせによるアドベンチャートラベルや、ワインをはじめとする多様な食資源を活かしたツーリズムの推進など、地域ならではの優れた地域資源を十分活用し、旅行者の滞在期間の延長や観光の通年化、広域化を図り、持続可能な観光地域づくりを推進します。

地域のめざす姿の実現に向けた施策の方向

- ⑤ アドベンチャートラベルの推進など、多彩な地域資源を活用した観光の振興
- ⑥ 地域固有の文化や歴史の継承・活用
- ⑦ 交流を支える基盤整備の促進

重点的に取り組む施策

■ 後志地域の自然景観や食資源を活用した広域観光の推進

- 農業・漁業体験など一次産業や食品加工業を始めとする二次産業と観光事業者との連携による「食」を活かした魅力ある観光地づくり
- 自然景観や食などの地域資源を活用した広域観光の推進

■ 地域の稼ぐ力を引き出す管内のDMOとの連携

- 北後志地域やニセコ地域を核とした周辺地域への広域化や観光消費の拡大
- DMOとの連携によるプロモーションや情報発信

■ ウィンタースポーツをはじめ、サイクルツーリズム、ラフティングなどのアクティビティや地域の文化等の組み合わせによるアドベンチャートラベルの推進

- インバウンド受入体制の充実
- 官民協働による国内外でのプロモーション展開
- 自然・景観の保全と活用による質の高いコンテンツの提供

■ 新たな交通ネットワークを広域的に活用するための連携した取組の推進

- 宿泊地（ハブ）と周辺の地域（サテライト）が連携し、多彩な魅力ある観光資源を活用した通年型・滞在型観光の推進
- シーニックバイウェイ北海道の推進
- 地域交通ネットワークの充実・確保
- 広域観光の推進
- インバウンド受入体制の充実
- 自然・景観の保全と活用による質の高いコンテンツの提供

■ 地域の観光ビジネスで活躍できる国際感覚やコミュニケーション能力を備えた人材の育成

- インバウンド受入体制の充実
- 商品造成や観光誘客プロモーションができる人材の育成

■ みなとオアシスの取組推進

多様性を尊重し誰もが安全安心に暮らせる地域づくりプロジェクト

労働者の通年雇用化や若年者への地元企業の魅力発信等による人材の流出抑制、移住・定住施策と一体となった人材誘致、グローバル人材の育成や多文化共生の推進、地域公共交通の利用促進や運転手確保などによる地域交通・物流ネットワークの確保、地域特性を踏まえた防災対策及び医療・福祉施策、再生エネルギーの活用や森林づくり、地域住民等のカーボンニュートラルに対する更なる意識醸成などを通じた環境と調和した地域づくり及び生産空間に住み続けられる環境づくりを推進します。

地域のめざす姿の実現に向けた施策の方向

- ① 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進
- ② 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築
- ⑦ 交流を支える基盤整備の促進

重点的に取り組む施策

■ 冬季に偏在する労働者の通年雇用化、学生と地元企業のマッチング支援や学生に対する情報提供を通じた地元定着の促進

- 無料職業紹介所の開設による就業相談の実施
- 若年者に向けた地元企業説明会等の開催

■ 国際感覚やコミュニケーション能力を備えたグローバル人材の育成、多文化共生の推進

- 多文化共生に向けた多様な主体の交流機会や外国語実践機会等の創出
- ShiriBeshi留学などを通じたグローバル人材の育成
- 市町村と連携した多文化共生の場の提供

■ 安全かつ安心に暮らせる医療・福祉体制の整備

- 地域に必要な医療提供体制確保の推進
- 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり
- 高齢者がいつまでも健康で暮らすための環境づくり
- 障がいのある人が暮らしやすい地域づくり

■ 市町村と連携し、移住定住施策と一体となった人材誘致

- 移住フェアなど後志をPRする場へのブースの出展等
- SNS等による情報発信

■ 地域公共交通ネットワークの維持支援

- 市町村や事業者と連携したバスの運転手確保の取組の実施
- 公共交通利用促進のための広報活動

■ 地域の特性を踏まえた防災対策の推進

- 関係機関の連携による防災体制の強化
- 地域住民等を対象とした原子力防災に係る地域学習会の開催

■ 地域住民等のカーボンニュートラルに対する意識醸成

- 地域住民等を対象とした出前講座などの啓発活動の実施

Ⅲ. 地域重点プロジェクト (胆振・日高地域)

室蘭市、苫小牧市、登別市、伊達市、豊浦町、壮瞥町、白老町、厚真町、洞爺湖町、安平町、むかわ町、日高町、平取町、新冠町、浦河町、様似町、えりも町、新ひだか町、室蘭開発建設部、胆振総合振興局、日高振興局

道央広域連携地域（胆振・日高）「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

各プロジェクトの概要

推進主体：国、道（胆振、日高）

様式3-1

項目	暮らし安心	環境・人と自然の共生	地域を支える農林水産業	地域を支える産業	交流	文化・歴史	基盤づくり
地域のめざす姿	① 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進	② 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築	③ 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開	④ 半導体・デジタル関連産業の集積をはじめ、本道経済をリードする産業の活性化	⑤ アドベンチャートラベルの推進など、多彩な地域資源を活用した観光の振興	⑥ 地域固有の文化や歴史の継承・活用	⑦ 交流を支える基盤整備の促進
プロジェクトの概要	1-（1） 安全安心の強靱な国土づくり	2-（1） 脱炭素化と食料安全保障を支える地域の強みを活かした産業の展開	3-（1） 脱炭素化と食料安全保障を支える地域の強みを活かした産業の展開 【再掲】2-（1）	4-（1） 脱炭素化と食料安全保障を支える地域の強みを活かした産業の展開 【再掲】2-（1）	5-（1） 地域固有の文化・景観、自然環境と調和した親「公」と地域づくり	6-（1） 地域固有の文化・景観、自然環境と調和した親「公」と地域づくり 【再掲】5-（1）	7-（1） 安全安心の強靱な国土づくり 【再掲】1-（1）
	1-（2） 住みたい・訪れたい「いぶり」地域づくりプロジェクト	2-（2） 脱炭素社会を創造する「いぶり」産業展開プロジェクト	3-（2） 住みたい・訪れたい「いぶり」地域づくりプロジェクト 【再掲】1-（2）	4-（2） 脱炭素社会を創造する「いぶり」産業展開プロジェクト 【再掲】2-（2）	5-（2） ジオパークの連携による関係人口等の創出・拡大プロジェクト	6-（2） 日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大プロジェクト	7-（2） 住みたい・訪れたい「いぶり」地域づくりプロジェクト 【再掲】1-（2）
	1-（3） 「ナナイロひだか」人材確保・育成プロジェクト	2-（3） 「ナナイロひだか」産業振興プロジェクト	3-（3） 「ナナイロひだか」産業振興プロジェクト 【再掲】2-（3）		5-（3） 住みたい・訪れたい「いぶり」地域づくりプロジェクト 【再掲】1-（2）	6-（3） アイヌ文化等の地域資源を活かした日胆地域活性化プロジェクト	7-（3） 脱炭素社会を創造する「いぶり」産業展開プロジェクト 【再掲】2-（2）
					5-（4） 「ナナイロひだか」魅力向上・発信プロジェクト	6-（4） ジオパークの連携による関係人口等の創出・拡大プロジェクト 【再掲】5-（2）	
						6-（5） 縄文遺跡群などを活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト	

道南

連携地域



渡島総合振興局

檜山振興局

函館開発建設部

構成市町村

函館市、北斗市、松前町、福島町、知内町、木古内町、七飯町、鹿部町、森町、八雲町、長万部町、江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、奥尻町、今金町、せたな町

道南地域が誇る個性豊かな歴史や文化、多彩で特色ある食や自然の魅力高め、環境と経済が調和しながら成長し続ける、本州と北海道の懸け橋「道南連携地域」

地域のめざす姿

【食】	○持続可能な農林水産業の展開
【観光・交流】	○北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出拡大 ○縄文遺跡群等を活用した魅力あふれる地域づくり
【産業・雇用】	○地域産業の振興と雇用の創出
【脱炭素・環境】	○地域特性を活かした脱炭素化の推進
【暮らし・社会基盤】	○誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持

概ね10年の地域のめざす姿を示しています

連携地域の現状・課題

【食】	スマート農林水産業の推進、高収益作物の生産拡大・新規導入、担い手への農地集積・集約化、農業生産基盤の整備、農業水利施設等の補修・更新、災害に強い農業の推進、栽培漁業の推進、道南産品の販路拡大への支援、ブランド化・付加価値向上（道南材、ブリ等）、未利用資源の有効活用、担い手の育成・確保
【観光・交流】	北海道新幹線早期完成に向けた要請活動、首都圏・東北・海外へのPR活動、受入体制・二次交通の利便性向上、日本遺産など歴世・文化を活かした誘客、農漁村地域への誘客、ガイド人材の育成、外国人観光客の受入体制・PR強化、移住・定住の取組の認知度向上、地域おこし協力隊定着の取組、ワーケーションの推進、ワーケーション等施設等整備、ワーケーション余暇の観光メニュー開発、若年層のシビックプライド醸成、【縄文遺跡群関係】縄文文化の魅力や価値の発信、世界遺産の理解促進、地域の賑わい創出・地域振興、受入体制・二次交通の整備
【産業・雇用】	事業者の各種事業活動への支援、産学官金連携の新製品・新技術の開発、地域特性を活かした企業誘致、次世代を担う人材の育成・確保、新規高卒者就職段階のミスマッチ解消、障がい者が能力を発揮できる職場環境づくり、外国人材受入れ・多文化共生に関する地域の意識醸成
【脱炭素・環境】	地域一体となった脱炭素の取組、森林環境譲与税等の活用、再生可能エネルギーの開発・導入、洋上風力発電の丁寧な議論、大沼の水質改善など環境保全、自然環境持続のための生物多様性の保全、藻場の保全・創造・CO2吸収量評価
【暮らし・社会基盤】	感染症対応体制の確立、地域防災力の強化、結婚や子どもを生み育てることができる環境づくり、医療体制の確保、住民の健康づくり、医療・福祉従事者の確保・離職防止、地域の医療機関の機能分担・業務提携等による体制整備、未来技術を活用した地域交通の維持、高規格道路の整備、ヒグマに対応できる人材育成

●地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

項目	食 関連プロジェクト	観光・交流 関連プロジェクト	産業・雇用 関連プロジェクト	脱炭素・環境 関連プロジェクト	暮らし・社会基盤 関連プロジェクト
地域のめざす姿	道南地域が誇る個性豊かな歴史や文化、多彩で特色ある食や自然の魅力高め、環境と経済が調和しながら成長し続ける、本州と北海道の懸け橋「道南連携地域」				
	■連携地域の主な施策の方向				
	○持続可能な農林水産業の展開	○北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流人口・関係人口等の創出・拡大 ○縄文遺跡群等を活用した魅力あふれる地域づくり	○地域産業の振興と雇用の創出	○地域特性を活かした脱炭素化の推進	○誰もが安心して住み続けられる地域社会の維持
各プロジェクト	○農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト ○地域に根ざした農林水産業の持続的発展プロジェクト	○魅力あふれる観光地域づくりプロジェクト ○北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流・定住促進プロジェクト ○縄文遺跡群などを活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト	○農林水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト [再掲] ○魅力あふれる観光地域づくりプロジェクト [再掲] ○地域の強みを活かした成長産業の形成プロジェクト ○地域の強みを活かした産業活性化・雇用創出プロジェクト	○ゼロカーボン北海道プロジェクト ○地域の強みを活かした成長産業の形成プロジェクト [再掲] ○自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト ○道南の優位性を活かしたゼロカーボンプロジェクト	○安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト ○共創による多様で豊かな地域社会の形成プロジェクト ○暮らしの安全・安心を支えるまちづくりプロジェクト

※推進主体： 国（赤字：地域プロジェクト）、道（青字：地域重点政策ユニット）

道北

連携地域



上川総合振興局

留萌振興局

宗谷総合振興局

旭川開発建設部

留萌開発建設部

稚内開発建設部

構成市町村

旭川市、留萌市、稚内市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、和寒町、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町、増毛町、小平町、苫前町、羽幌町、初山別村、遠別町、天塩町、幌延町、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、礼文町、利尻町、利尻富士町

天塩川や大雪山、日本海オロロンライン、利尻礼文サロベツ国立公園など広大な土地や特色ある自然環境などの多種多様な地域資源を活用した産業を振興し、いつまでも心豊かで安心して暮らすことのできる活力ある「道北連携地域」

地域のめざす姿

【食】	地域特性を活かした産業振興
【観光】	多様な魅力あふれる観光の振興
【環境・地域づくり・暮らし】	豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり
【離島】	離島地域の振興
【社会基盤】	生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

概ね10年の地域のめざす姿を示しています

連携地域の現状・課題

地域の現状・課題

【食】	農産物の高品質化、農業経営の低コスト・省力化、クリーン農業拡大、自給飼料主体の草地型酪農等の推進、衛生的な飼養管理の徹底等による生産性の向上、地域や農業の積極的PR、有害鳥獣被害対策強化、水産資源の適正管理・栽培漁業推進・海獣被害対策、地域食材の特性を活かした商品開発や磨き上げ・販路拡大・食クラスター活動等
【観光】	観光関連産業における人材の確保・育成、観光DXの推進、観光客の受入体制の充実、交流人口拡大に向けた交通ネットワークの充実・強化、サイクルツーリズム等の広域周遊観光の仕組みづくり等
【環境・地域づくり・暮らし】	環境保全意識の維持・高揚を図る取組、高山植物の盗掘防止、登山道の協働管理の人材育成、木質バイオマスの安定的供給、新エネルギー利用の推進するための情報共有・発信・地域連携、広域的医療・介護の連携、医療従事者の地域偏在解消、防災体制強化、ちよつと暮らし・U・Iターンの促進、ワーケーションの推進、移住先での就労機会確保、地域おこし協力隊の確保・定着、テレワーク環境の整備等
【離島】	繁忙期における労働力不足への対応、新規漁業就業者確保、燃料価格高騰等に対する交通事業者への継続的支援、資材費など物流コスト上昇への対応策検討、アドベンチャートラベル・広域周遊・体験観光を意識した離島ならではの観光資源の磨き上げ、観光客の利便性向上や効果的な情報発信等
【社会基盤】	地域の生活と産業を支える道路の整備や空港・港湾などの機能強化並びに鉄道など公共交通の維持等 地域産業はもとより、教育・防災・医療・福祉など住み慣れた地域で安全・安心でより快適かつ、一人一人に最適化された暮らしを可能とするデジタル化の推進等

道北連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

道北連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1 食	2 観光	3 環境・地域づくり・暮らし	4 離島	5 社会基盤
地域のめざす姿	1 地域特性を活かした産業振興	2 多様な魅力あふれる観光の振興	3 豊かな自然環境との調和と、安全・安心な地域づくり	4 離島地域の振興	5 生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成
地域重点プロジェクトの概要	1 - (1) 上川の農業の持続的な発展プロジェクト	2 - (1) 道北広域観光地域づくりプロジェクト	3 - (1) ゼロカーボン北海道の実現及び自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト	4 - (1) 道北広域観光地域づくりプロジェクト 【再掲】2 - (1)	5 - (1) 北海道型地域構造を支える人流・物流ネットワーク形成プロジェクト
	1 - (2) 留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト	2 - (2) 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト	3 - (2) 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト	4 - (2) 留萌・宗谷の農業・水産業の持続的な発展プロジェクト 【再掲】1 - (2)	5 - (2) 生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト 【再掲】3 - (2)
	1 - (3) 上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト	2 - (3) るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト 【再掲】1 - (5)	3 - (3) 安全・安心な地域づくりプロジェクト	4 - (3) 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト 【再掲】2 - (2)	5 - (3) るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト 【再掲】1 - (5)
	1 - (4) 上川地域の強みを活かした農林業振興プロジェクト	2 - (4) 自然の恵みを楽しむ宗谷共生プロジェクト	3 - (4) 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト	4 - (4) るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト 【再掲】1 - (5)	5 - (4) 魅力ある地域資源を活かした来訪促進プロジェクト 【再掲】2 - (2)
	1 - (5) るもいの「食」「自然」を活かした関係人口の創出・拡大プロジェクト		3 - (5) 上川地域を支える担い手育成・人材確保プロジェクト 【再掲】1 - (3)	4 - (5) るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト 【再掲】1 - (6)	5 - (5) 安全・安心な地域づくりプロジェクト 【再掲】3 - (3)
	1 - (6) るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト		3 - (6) 自然と共生する上川地域づくりプロジェクト	4 - (6) 力強い宗谷の1次産業推進プロジェクト 【再掲】1 - (7)	5 - (6) 多様な人材で未来を拓く宗谷創生プロジェクト 【再掲】3 - (10)
	1 - (7) 力強い宗谷の1次産業推進プロジェクト		3 - (7) ポテンシャルを活かした「ゼロカーボンるもい」推進プロジェクト	4 - (7) 自然の恵みを楽しむ宗谷共生プロジェクト 【再掲】2 - (4)	
			3 - (8) るもい地域の未来を担う人材の育成・確保プロジェクト 【再掲】1 - (6)	4 - (8) 安全・安心な地域づくりプロジェクト 【再掲】3 - (3)	
			3 - (9) 自然の恵みを楽しむ宗谷共生プロジェクト 【再掲】2 - (4)	4 - (9) 新エネルギー導入・活用推進プロジェクト 【再掲】3 - (4)	
			3 - (10) 多様な人材で未来を拓く宗谷創生プロジェクト	4 - (10) 多様な人材で未来を拓く宗谷創生プロジェクト 【再掲】3 - (10)	

オホーツク

連携地域



網走開発建設部

構成市町村

オホーツク総合振興局

北見市、網走市、紋別市、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町、大空町

地域のめざす姿

全道でも有数の生産量を誇る農林水産資源や知床世界自然遺産・流氷などの優れた地域資源を活かし、自然と共生する快適な暮らしが広がる「オホーツク連携地域」

【地域イメージ】	オホーツクイメージの効果的な発信
【一次産業】	農林水産業の強化
【食関連産業】	豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興
【観光】	特色ある豊かな資源を活かした観光の展開
【環境】	人と自然が共生できる環境重視型社会の形成
【文化】	オホーツクの特性を活かした文化・スポーツの振興
【暮らし】	安心して暮らせる地域社会の形成 ・ オホーツク地域への人口定着の推進
【社会基盤】	暮らしや産業を支える交通ネットワークの形成

概ね10年の地域のめざす姿を示しています

地域の現状・課題

連携地域の現状・課題

【地域イメージ】	観光資源や産業構造の多様性を活かした分野別・圏域別の取組
【一次産業】	農業の担い手の育成・確保及びスマート農業の推進、オホーツク産木材・木製品の利用促進、スマート林業の推進、漁業者の後継者対策、サケの増殖・回帰率向上、栽培漁業の推進、海外向け販路の拡大
【食関連産業】	地元企業への就職促進や職場定着に向けた取組、ブランド向上に向けた取組及び効果的な発信、商品の磨き上げや新たな販路拡大、企業・人材の掘り起こし及び育成、輸出拡大に向けた支援、食育の推進による地産地消の促進
【観光】	情報発信の強化、新たな需要の獲得に向けた観光の振興、利便性向上を図る高規格道路の早期完成
【環境】	エゾシカの継続捕獲、バイオマスなどの地域の特性を活かした再生可能エネルギー等の導入、自然共生・循環型社会の形成
【文化】	気候特性など合宿適地であることについてのPR
【暮らし】	地域医療提供体制の充実、子育て支援体制の強化、医療・介護に係る社会資源の充実や人材の確保、健康危機管理時に対応できる医療・介護連携の体制整備、感染症対策等を踏まえた防災体制の充実・強化、防災意識を高める訓練等の活動、地元愛の醸成、移住・定住の促進
【社会基盤】	事業者や地域の関係者と連携した公共交通の更なる利便性向上、鉄道路線の利用促進や運転手確保に向けた取組、新規路線誘致を含めた空港の機能強化、経済・生活・生命を支える高規格道路などの交通ネットワークの形成

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

オホーツク連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1 地域イメージ	2 一次産業	3 食関連産業	4 観光	5 環境
地域のめざす姿	1 オホーツクイメージの効果的な発信	2 農林水産業の強化	3 豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興	4 特色ある豊かな資源を活かした観光の展開	5 人と自然が共生できる環境重視型社会の形成
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	1-（1）豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興プロジェクト	2-（1）食料安全保障を支える農業・水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト	3-（1）食料安全保障を支える農業・水産業・食関連産業の持続的な発展プロジェクト 【再掲】2-（1）	4-（1）観光立国を先導する豊かな自然を活かした観光地域づくりプロジェクト	5-（1）自然共生社会・循環型社会の形成プロジェクト
	1-（2）多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト	2-（2）省力的・効率的な生産体制の整備などによる農林水産業の強化プロジェクト	3-（2）豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興プロジェクト 【再掲】1-（1）	4-（2）多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト 【再掲】1-（2）	5-（2）豊かで優れた自然と共生する脱炭素型の地域づくり推進プロジェクト

オホーツク連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

オホーツク連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	6 文化	7 暮らし	8 社会基盤	
地域のめざす姿	6 オホーツクの特性を活かした文化・スポーツの振興	7 安心して暮らせる地域社会の形成	8 オホーツク地域への人口定着の推進	9 暮らしや産業を支える交通ネットワークの形成
地域重点プロジェクトの概要	6－（１）観光立国を先導する豊かな自然を活かした観光地域づくりプロジェクト 【再掲】４－（１）	7－（１）生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト	8－（１）生産空間を守り安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト 【再掲】７－（１）	9－（１）北海道型地域構造を支え、世界を見据えた人流・物流ネットワークの形成プロジェクト
	6－（２）多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト 【再掲】１－（２）	7－（２）オホーツク地域を支える人材の確保・定着推進プロジェクト	8－（２）オホーツク地域を支える人材の確保・定着推進プロジェクト 【再掲】７－（２）	9－（２）多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト 【再掲】１－（２）
			8－（３）省力的・効率的な生産体制の整備などによる農林水産業の強化プロジェクト 【再掲】２－（２）	9－（３）オホーツク地域を支える人材の確保・定着推進プロジェクト 【再掲】７－（２）

十勝
連携地域



十勝総合振興局

帯広開発建設部

構成市町村

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

国内有数の食料供給地域として、日本の「食」を支えるたくましく力強い関連産業等の展開により、様々な主体が輝き、安心して住み続けることができる持続可能な魅力ある道東の拠点「十勝連携地域」

地域のめざす姿

【 農林水産業 】	たくましく力強い農林水産業の展開
【 産 業 】	活力あふれる産業の推進
【 観 光 】	地域資源を活かした観光振興
【環境・エネルギー】	地球環境に配慮した持続的社会的形成
【 地域社会 】	生命（いのち）を守り、安全・安心に暮らせる持続可能な地域社会の形成
【 社会基盤 】	計画的な社会基盤整備

概ね10年の地域のめざす姿を示しています

連携地域の現状・課題

地域の現状・課題

【 農林水産業 】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農林水産業を取り巻く環境が変化する中、安全・安心で高品質な農水産物の安定的な生産・供給を継続するとともに、多様な人材の農業参画による担い手対策や地域の営農戦略に基づく生産基盤の整備、6次産業化を進める必要があります。 ・ 生産性の高い土地基盤等に合わせたICTやロボットなどのスマート農業技術の導入を促進していく必要があります。 ・ 耕畜連携による土づくりや農業研究機関等と連携した生産技術の向上を促進して、環境と調和した農業を推進する必要があります。 ・ 農業分野におけるDX化を進めるために、地域での課題の把握を行い、ロボット、AI、IOTのデジタル技術のほか、ビッグデータなどを活用した営農支援システムの構築の必要があります。 ・ 種苗放流などの効果的な資源添加や、安定的な生産が見込める養殖漁業などの栽培漁業を推進・強化し、主要魚種の大幅な減産や魚価の低迷に対応する必要があります。 ・ 地域関係者と連携した森林づくりを支える担い手の育成・確保及びスマート林業による効率的な施業の推進を図る必要があります。 ・ 主伐期を迎えたカラマツの地域内における需要を喚起し、地材地消の推進を図る必要があります。
-----------	--

十勝

連携地域



構成市町村

十勝総合振興局

帯広開発建設部

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

連携地域の現状・課題

地域の現状・課題

【産 業】	<ul style="list-style-type: none"> ・首都圏等において十勝の食や観光資源の更なるPRに取り組み、認知度を向上させ、十勝ブランドを確固たるものにする必要があります。 ・十勝産品の認知度向上の取組等により、域外への販路拡大を図っていく必要があります。 ・北海道スペースポートにおける民間ロケットの打上げ計画が進み、宇宙関連産業への参入に向けた動きが活発化していることから、関係機関と連携し、関連産業への参入や集積を促進していく必要があります。 ・ものづくり産業など経済波及効果の高い企業立地や新事業創出の促進に取り組み、地域産業を活性化させる必要があります。
【観 光】	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響で減少した国内外からの観光客数を回復させる必要があります。 ・道内他地域と比較すると低い傾向にある宿泊客や道外客の誘客促進のため、滞在型観光に取り組む必要があります。 ・冬期間に観光入込客数、宿泊者数が減少するなどの季節的な偏在を解消するため、通年の入込客数等の確保について取り組む必要があります。 ・広域的バス系統や鉄道などを基軸とした観光地までの更なるシームレスな交通サービスを推進していく必要があります。
【環境・エネルギー】	<ul style="list-style-type: none"> ・ゼロカーボン北海道の実現に向け、住民参加型のエコ活動や環境学習など市町村と連携した環境保全の取組を継続していく必要があります。 ・伐採跡地の解消や再造林の低コスト化、クリーンラーチ苗木等を活用した森林の若返りを図るため、適切な資源管理による計画的な伐採及び造林の必要があります。 ・再生可能エネルギーの導入促進に向け、地域特性を活かしたエネルギーの地産地消の取組を更に展開していく必要があります。

十勝

連携地域



十勝総合振興局

帯広開発建設部

構成市町村

帯広市、音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町

連携地域の現状・課題

【 地域社会 】

- ・多様化するニーズに対し必要なサービスが提供できるよう、高齢者や障がいのある方、子どもの保育に係る福祉サービスを、市町村や道が関係機関と連携しながら取組を進めていく必要があります。
- ・保育職及び介護職の人手不足解消に向け、人材確保や職場定着を進めていく必要があります。
- ・男女平等参画に関する普及・啓発を継続的に行い、地域全体における意識を高める必要があります。
- ・災害に備えた防災基盤の整備や地域における防災・減災体制の充実強化を継続的に図っていく必要があります。
- ・関係団体と連携しながら、避難施設における停電対策や寒さ暑さ対策、感染症対策に対応する設備・物資の備蓄などを行うとともに、地域全体の防災意識の向上に向けた取組を進める必要があります。
- ・公共交通ネットワークの確保のため、利用促進や二次交通の充実に取り組んでいく必要があります。
- ・医療や防災など地域の暮らしを支える超高速ブロードバンドの整備を進めていく必要があります。
- ・移住施策の推進に加え、ワーケーションなど関係人口の創出・拡大への取組を進める必要があります。

【 社会基盤 】

- ・高規格道路と一体となった道路整備や物流拠点、ICへのアクセス道路の整備促進等、物流ネットワーク形成のための道路網の整備を行う必要があります。
- ・農地及び農業用施設の機能回復並びに災害を未然に防止するための施設の整備を促進する必要があります。
- ・地方空港の機能向上に向けた施設の整備を進める必要があります。

十勝連携地域「地域づくり推進ビジョン」

III 地域重点プロジェクト

十勝連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1 農林水産業	2 産業	3 観光	4 環境 エネルギー	5 地域社会	6 社会基盤
地域のめざす姿	1 たくましく力強い農林水産業の展開	2 活力あふれる産業の推進	3 地域資源を活かした観光振興	4 地域環境に配慮した持続的社会的形成	5 生命（いのち）を守り、安全・安心に暮らせる持続可能な地域社会的形成	6 計画的な社会基盤整備
地域重点プロジェクトの概要	1-（1）食料安全保障を支える農業水産業プロジェクト	2-（1）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト	3-（1）観光地域づくりプロジェクト	4-（1）ゼロカーボン北海道の実現と自然共生社会・循環型社会的形成プロジェクト	5-（1）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト【再掲】2-（1）	6-（1）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト【再掲】2-（1）
	1-（2）とかち「食の拠点」確立プロジェクト	2-（2）とかち「食の拠点」確立プロジェクト【再掲】1-（2）	3-（2）多様なニーズに対する滞在型・周遊観光推進プロジェクト	4-（2）次世代へつなぐ環境保全とゼロカーボン推進プロジェクト【再掲】1-（3）	5-（2）強靱な国土づくりプロジェクト	6-（2）強靱な国土づくりプロジェクト【再掲】5-（2）
	1-（3）次世代へつなぐ環境保全とゼロカーボン推進プロジェクト	2-（3）日本をリードする先進分野推進プロジェクト【再掲】1-（4）			5-（3）日本をリードする先進分野推進プロジェクト【再掲】1-（4）	6-（3）とかち「食の拠点」確立プロジェクト【再掲】1-（2）
	1-（4）日本をリードする先進分野推進プロジェクト				5-（4）十勝の未来を創る「人づくり・地域づくり」プロジェクト	6-（4）多様なニーズに対する滞在型・周遊観光推進プロジェクト【再掲】3-（2）

釧路・根室

連携地域



釧路総合振興局

根室振興局

釧路開発建設部

構成市町村

釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町、根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町

我が国を支える食料供給力、雄大な自然を始めとする魅力的な観光資源などの多様なポテンシャルを活かした、人々が安心して住み続けられる、多様な人材・主体の共創により、輝く「釧路・根室連携地域」

連携地域のめざす姿

【食・産業】	農林水産業をはじめとする地域産業の振興
【観光・交流・文化】	地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
【環境・エネルギー】	「ゼロカーボン北海道」と豊かな自然環境が調和する社会の構築
【社会基盤・暮らし】	人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進
【北方領土】	北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備、北方領土隣接地域の振興

概ね2034年度の地域のめざす姿を示しています

連携地域の主な現状・課題と主な施策

	主な現状・課題	主な施策
【食・産業】	「農業従事者数の減少や高齢化」、「農林漁業における温室効果ガスの排出削減」、「物流のトラック運転手不足」 「生産資材価格の高騰」、「農林水産業の低い付加価値率」、「生産年齢人口の減少」	「我が国を先導する農水産物の生産力強化」、「持続可能な農林水産業の展開、農山漁村の振興」、「農林水産業を支える物流基盤の整備と物流の効率化」 「ICT等を活用した農林水産業の生産力強化」、「地場産品の高付加価値化や国内外への販路拡大」、「地域の産業を支える企業の振興や担い手不足対策」
【観光・交流・文化】	「通過型観光傾向」、「地方部の二次交通の利便性の低下」、「オーバーツーリズム等による自然環境への負荷」、「社会減に伴う多様な人材不足等による地域活力の低下」 「ATWS2023を通じた国内外への情報発信不足の明確化」、「外国人観光客の道央圏への集中」、「地方部における地域コミュニティの維持困難」	「地域資源を活かした観光コンテンツの創出・拡充と持続可能な観光地域づくり」、「安全・安心な受入環境整備」、「関係人口の創出・拡大」 「地域の強みを活かしたアドベンチャートラベルなどによる観光の振興」、「ちょっと暮らしなど長期滞在の促進を通じた移住・定住や関係人口の創出・拡大」、「地域の産業や生活を支える担い手の育成と活躍の場づくり」、「誰もが安心して子供を産み育てられる環境の整備」
【環境・エネルギー】	「地球温暖化による自然災害の頻発化」、「釧路湿原の面積減少・乾燥化」、「家畜排せつ物の増加傾向」 「2050年までにゼロカーボン北海道の実現」、「人工林の高齢化」、「野生動物と人間社会との軋轢が深刻化」	「ゼロカーボン北海道の推進」、「自然共生社会の形成」、「循環型社会の形成」 「ゼロカーボン北海道の実現に向けた理解促進や機運醸成の推進」、「社会システムの脱炭素化と再生可能エネルギーの最大限の活用」、「二酸化炭素吸収源の確保と自然環境の保全」
【社会基盤・暮らし】	「地方部における交通の確実性、速達性、定時性の不安定さ、交通弱者の顕著化」、「地域公共交通の人手不足」、「地球温暖化による自然災害の頻発化」、「大規模な地震・津波などの高い自然災害リスク」、「災害時における復旧作業などの役割を担う建設業の人手不足」 「地域医療機関の医師不足」、「少子高齢化による急激な人口減少」、「人々のつながりの希薄化」	「広域分散型社会を支える交通ネットワークの形成」、「地域産業を支える物流基盤の整備と物流の効率化」、「安全・安心な移動環境の確保」 「日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震等の大規模災害に対する生産・社会基盤の強靱化と地域防災力の充実・強化」、「気候変動に伴い激甚化する水災害に対する地域特性を踏まえた流域治水」、「冬期災害や複合災害に対する防災力の強化」、「建設業の人手不足解消に向けた取組」 「地域の医療体制の構築」、「子育て支援及び高齢化対策と生活基盤の確保」
【北方領土】	「ロシアによるウクライナ侵攻に伴う北方領土交渉展開の不透明感」、「元島民の高齢化による返還要求運動の衰退化の懸念」	「北方領土隣接地域の安定振興」 「北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備」

III 地域重点プロジェクト

釧路・根室連携地域 地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要

推進主体：国（赤字）、道（青字）

項目	1 食・産業	2 観光・交流・文化	3 環境・エネルギー	4 社会基盤・暮らし	5 北方領土
地域のめざす姿	1 農林水産業をはじめとする地域産業の振興	2 地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大	3 「ゼロカーボン北海道」と豊かな自然環境が調和する社会の構築	4 人流・物流ネットワークの形成と安全・安心な暮らしを支える災害に強いしなやかな環境整備の推進	5 北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備、北方領土隣接地域の振興
地域重点プロジェクトの各プロジェクトの概要	1－（１）農林水産業をはじめとする地域産業の持続的発展プロジェクト	2－（１）交流・関係人口の創出・拡大プロジェクト	3－（１）ゼロカーボン北海道の推進と自然共生社会、循環型社会形成プロジェクト	4－（１）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト 【再掲】1－（２）	5－（１）北方領土隣接地域振興プロジェクト 【再掲】2－（２）
	1－（２）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト	2－（２）北方領土隣接地域振興プロジェクト	3－（２）地域資源を活かした「ゼロカーボン北海道」推進プロジェクト	4－（２）農林水産業をはじめとする地域産業の持続的発展プロジェクト 【再掲】1－（１）	5－（２）北方領土の早期返還と隣接地域の振興プロジェクト
	1－（３）新技術や強みを活かした酪農・漁業など地域産業の振興プロジェクト	2－（３）人流・物流ネットワーク形成プロジェクト 【再掲】1－（２）		4－（３）安全・安心に住み続けられる強靱な国土づくりプロジェクト	
		2－（４）釧根地域でつながり地域を支える人材の創出・活躍プロジェクト		4－（４）新技術や強みを活かした酪農・漁業など地域産業の振興プロジェクト 【再掲】1－（３）	
				4－（５）釧根地域でつながり地域を支える人材の創出・活躍プロジェクト 【再掲】2－（４）	
				4－（６）災害に強く安全・安心な暮らし、子育てを支えるまちづくりプロジェクト	